



山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI
地域の中核 世界の人材

FACULTY OF ENGINEERING

工学部通信

COMMUNICATION PAPER

NEWS VOL.24 2026

- 令和8年(2026)4月1日発行
- 編集発行 山梨大学工学部広報委員会
〒400-8511 山梨県甲府市武田四丁目3-11 ☎055-220-8402
- 編集委員 八重樫 咲子、北野 雄大
- 工学部URL <https://www.eng.yamanashi.ac.jp>

電気自動車の製作に夢中だった4年間。 大学院では、医療機器の開発に尽力します！

車の外装部分を担当させてもらい、同じ1年生の仲間と協力しながらモノづくりの楽しさも味わいました。学年が進むにつれできていることも増え、CADを使って3Dモデルで部品の設計をしたり、デザインしたものを図面に起こして、自分の手でスライズ盤や旋盤を使って製作をしたり、車を動かすための制御システムのプログラミングにも挑戦しました。学生フォーミュラ部は部活動なので遊びの延長のように思われるかもしれませんが、メカトロニクス工学科の学びと学生フォーミュラ部でのモノづくりには共通する面も多く、僕にとっては、授業で学んだことを実践できる貴重な機会でもありました。

また、僕たちが作るのはモーターを使った電気自動車なのですが、さすがにモーター部分は学生の知識と技術では製作できないため、スポンサーを訪ね提供してもらえよう交渉もしました。製作した車は大会が終わると解体し、翌年度にまた新たな車を作る材料にするため、結果的に4台の車に携われたことになりました。学生時代にこうした経験ができたことは、今後大きな財産になると感じています。

一方授業では、ライントレースカーを製作したことが印象に残っています。プログラミングの授

業のなかで課された、自分でプログラムを構築し、ラインに沿って動く車型のロボットを作るという課題でした。個人課題でしたが、学科の仲間と各々の途中経過を報告し検討し合うのは楽しく、モノづくりの楽しさを再認識する機会となりました。後の実習や活動につながったようにも思います。

卒業後は大学院へ進学し、 医療機器の開発と改良に挑戦

研究室配属では、医療機器の研究開発に取り組んでいる丹沢・北野研究室を選び、先生方のご指導のもと、脊椎管狭窄症という、成長期の子どもにも多く見られる病気の治療に使用される器具の、開発・改良に取り組んでいました。今はまだ試作段階ですが、研究が進み実用化されれば、患者の負担を大幅に減らすことができます。卒業後も山梨大学大学院でこの研究を続けますが、これまでとは違うアプローチに挑戦する予定です。この4年間で学んだことや経験したことを糧に、あと2年間、時間を大切にしながら走り続けたいと思っています。



進路レポート 01

あおき たけみち
青木 丈迪 さん

メカトロニクス工学科
4年次〔栃木県出身〕

Profile

TAKEMICHI AOKI

Realize your dream



MAI SATO

進路レポート 02

佐藤 まい
佐藤 麻衣 さん

土木環境工学科
4年次 [静岡県出身]

*年次は2026年3月現在です

土木分野に興味を持ち、 総合的に判断して本大学の 土木環境工学科に進学

高校に入學し、改めて自分自身の将来の仕事について考えた際、大規模な構造物の建設に携わる土木分野に興味を持ち、両親の勧めや将来性、大学入學共通テストの結果などを踏まえ総合的に判断し、山梨大学工学部土木環境工学科に進学しました。

学年が進み授業内容が専門的になるに従って、大学の勉強が面白いと思うことが増え、学科の学びにおもしろさを感じるようになりまし
た。なかでも印象に残っているのが、3年後期の
学生実験です。コンクリートを作って破壊したり、
実際の土を使って強度や性質を分析したり、近く
の山へ行つて測量をしたこともありまし
た。それ
まで机上で学んできたことを実際にやってみるの
はおもしろく、どんどん惹き込まれました。また、
レポートを作成するために、実験内容に関係する
ことを自分自身で調べてみましたし実際の研究
に近いことをやらせてもらったことで、「研究者つ
てこういうことをするんだ!」と、ある意味、刺激
も受けました

下水道学の研究室で、 薬剤耐性に関する研究に取り組み、 学会でポスター賞を受賞

学生実験では特に、白衣を来て作業を行う環
境系の実験をおもしろく感じ、紹介してくださつ
た研究への純粋な興味から原本英司教授の研究
室を選びました。先生は下水道学を専門として
おられ、水を介して感染するノロウイルスをはじ
めとする病原微生物を対象に、上下水道システ
ムや水環境のなかでの挙動を調べる研究をされて
います。

私は、原本先生のご指導のもと、3年後期か
ら、山梨県内の下水処理場で採取した下水から
大腸菌を検出・培養して、その大腸菌がどんな薬
剤耐性を持っているのかを調査する研究に先輩
と共に取り組み、日本水環境学会年会でポス
ター発表をする機会をいただきました。当日はと
ても緊張しましたが、多くの先生方に声をかけ
ていただき意見交換ができたことで、さまざまな
気づきを得られ大きな学びになりましたし、学生ポ
スター賞(ライオン賞)という栄誉ある賞もいた
けて、貴重な経験になりました。

今年度はさらに進め、下水だけでなく河川水に

も対象を広げています。これまでの研究で、山梨
県内の下水からも河川水からも、薬剤耐性を持
つ大腸菌が多く検出されたので、残りの時間で、
今までの研究成果を十分に伝えられる結果の見
せ方をよく考えて、学会で報告できたいいなと
思っています。

研究と両立しながら活動し、 第一志望のJR東海に内定

就職活動は、3年次の夏休みに気になる企
業のインターンシップやオンライン説明会に参
加することから始めました。複数の企業のなか
からJR東海を第一志望と決め、エントリーシ
ートを提出。数回の面接を経て、内定をいただき
ました。研究や学会の準備など学業との両立は
時間的にも精神的にも大変でしたが、無事合格で
きてよかったです。

卒業後はJR東海に専門職として勤務する予
定です。リニアなのか、新幹線なのか、それとも
在来線になるのか、担当する仕事はまだわかり
ませんが、社会に貢献できるよう精一杯頑張る
つもりです。

興味ある研究に出会い、力を注いだ大学生活。
卒業後は、インフラを支え社会に貢献します。

持続可能な未来を化学の力で拓く—クリーンエネルギー—化学コースの展望

令和6年4月の工学部改組に伴い、新たに「クリーンエネルギー化学コース」が開設されました。気候変動やエネルギー資源の枯渇が深刻化する現代において、持続可能な社会の実現は人類共通の課題です。本コースは、社会的要請に応えるべく、環境に調和した高効率なエネルギー創製・利用技術を担う科学技術者の育成を目的としています。本学が長年培ってきた世界レベルのエネルギー研究を基盤に、化学の視点から課題解決に挑む、本コースの教育体系についてご紹介します。

エネルギー化学の専門知を体系的に修得

本コースでは、物質の構造や変化を扱う「化学」を基礎に、エネルギー変換を支える材料や技術に関する専門知識を体系的に学修します。具体的には、燃料電池、太陽エネルギー変換、水素製造といったクリーンエネルギー技術を学ぶ中で、それぞれの技術が持つ背景や課題を深く理解し、学生一人一人が社会的課題に向き合う洞察力や判断力、そして未来を切り拓くための「エンジニアリング・マインド」を養います。

基礎から応用、データ科学まで。

自分の成長に合わせて広がる4年間の学び

本コースでは、高度な専門性と広い視野を育てる

ため、4年間を通して段階的に学びを深められるカリキュラムが用意されています。

1年次: まずは幅広く、仲間と一緒に基礎を固める

化学系クラスで応用化学コースの学生と共に学び、基礎化学や数学、物理など工学の土台となる科目に加えて、語学や一般教養を身につけます。多様な背景や興味を持つ仲間と学ぶことで、専門に進む前に自然と広い視野を育むことができます。

2年次:コースに所属し、専門への第一歩を踏み出す

コースに配属され、物理化学、無機化学、電気化学、有機化学などの専門科目や実験科目が本格的にスタートします。さらに、現代の技術者に欠かせないデータサイエンス教育も加わり、AIの基礎やデータ



●工学部長 郷健太郎 教授

Top message

未来世代を思いやるエンジニアリング教育

工を学ぶということ——自然と社会、そして未来世代をつなぐ工学



エンジニアリングを学ぶことで、データ解析や材料探索(マテリアルズ・インフォマティクス)に活用できる情報処理能力を身に付けていきます。

3年次以降:専門性を深め、より高いレベルの学びへ挑戦

専門知識をさらに深めながら、希望者は大学院(修士課程)の科目を先取りして履修できる「特別教育プログラム」に挑戦できます。早い段階から高度な研究活動に触れることで、次世代の研究開発を担う力をいっそう積極的(きびかち)に磨いていくことができます。

エネルギー・環境問題の解決に貢献する人材へ

本コースでは、化学の専門知識を活かして持続

工学部就職内定状況

令和7年度のおもな進路内定先
令和7年12月1日現在

机械工学科

学部卒業予定者数:55
就職者数:10 進学者数:39 その他(諸学校含む):6

シニアテクノロジーノロジーズ株式会社
横河ミュージアチャリング株式会社
河野マテリアル株式会社
タフコ
■進学等
山梨大学大学院
東亜工業株式会社
セイコーエフエム株式会社
富士航空エレクトロニクス株式会社
スズキ株式会社
三和シャッター工業株式会社
バーンソルクスタックノロジーズ株式会社
岐阜県工業株式会社

メカトロニクス工学科

学部卒業予定者数・56

土木環境工学科

学部卒業予定者数 : 55
就職者数 : 36 進学者数 : 19 その他(諸学校含む) : 0

山梨県行
神奈川銀行
長野市役所
清水建設株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
東京海上保安株式会社
中日航空運輸株式会社
中日本インジェニアリング株式会社

株式会社 鴻池組
ユニオン建設株式会社
日本建設株式会社
飯田鐵工株式会社
株式會社 加藤建設
株式會社 早野細

■進學等
山梨大学大学院

コンピュータ理工学科

学部卒業予定者数 : 58
就職者数 : 27 進学者数 : 24 その他(諸学校含む) : 7

三善建設株式会社
セウニーエフ株式会社
凸版印刷株式会社
株式会社 河合楽器製作所
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
株式会社 EY・エー・シー・シー・エヌ・エー・シー・エヌ
東芝エレクトロニクス株式会社
三菱物産株式会社
セムラースシステムズ株式会社
株式会社 TOKAI コミュニケーションズ

